

場

拜復 過般は混雜中にて慮外の失禮仕候段平に御免被下度候其際は  
一方ならぬ御高配を忝ふし御蔭を以て圓滿終了仕候段難有奉多謝候  
尙今回貴下御援助之義に就き御思召之程重役に相傳へ可申候解雇者  
は當社事業整理の爲めの者百五十名他に依願解雇貳百四十名有之候  
其他の材料は整理濟次第御送付可申候  
尙貴下の御健康奉祈上候  
敬 具

大正十年五月二十五日

大阪電燈株式會社

萩原古壽

武藤七郎殿

武

藤

七

郎

殿

大阪電燈株式會社